

沿革

昭和42年4月：田辺市元町に県水産試験場養殖分場が設置され、内水面の指導業務を行う。

昭和43年4月：県水産増養殖試験場として独立、田辺市元町1057番地に移転

昭和48年3月：県内水面漁業センターが那賀郡桃山町に設置され、内水面に関する業務を引き継ぐ。

平成10年4月：県内水面漁業センターから農林水産総合技術センター 内水面漁業センターと改称する。

平成14年4月：農林水産総合技術センター 内水面漁業センターから農林水産総合技術センター 水産試験場内水面研究所と改称する。

組織

農林水産部 —— 農林水産総務 —— 農林水産総合技術センター 水産試験場 内水面研究所
所長 —— 副所長 —— 主任研究員 —— 主査研究員 —— 副主査研究員 —— 研究員
主査

業務

- 1 内水面増殖に関する調査、試験、研究及び技術指導に関すること。
- 2 内水面漁業の調査および研究に関すること。
- 3 内水面動植物の病虫害に関する調査、試験および研究に関すること。
- 4 内水面増殖のための種苗生産に関する試験および研究に関すること。
- 5 内水面増殖のための放流等の調査、試験および研究に関すること。
- 6 内水面増殖技術の普及および指導に関すること。
- 7 その他内水面に関する調査、試験および研究に関すること。

職員名簿(平成15年4月1日現在)

所長	井辺 勝次
副所長	木村 勝治
主任研究員	加藤 邦彰
主査研究員	藤井 久之
主査	巽 正子
副主査研究員	高橋 芳明
研究員	堀木 暢人
現業技能員	佐武 功三

平成15年度予算額

1 歳 出

	予算額(千円)	
	当 初	現 計
内水面漁業センター運営	17,369	17,285
魚類防疫体制推進整備	710	710
アユの疾病対策	1,174	1,174
アユ資源調査	570	570
和歌山産ブランドアユ実用化試験	1,600	1,600
アユ資源増大対策	2,500	1,900
外来魚調査	700	700
計	24,623	23,939

2 財源内訳

国庫補助金	1,500	705
委託金	2,000	0
使用料	1,894	1,894
諸収入	630	2,260
一般財源	32,358	19,080
計	40,559	23,939

平成15年度和歌山県農林水産総合技術センター
水産試験場 内水面研究所事業報告

平成17年 3 発行

発行所 和歌山県農林水産総合技術センター
水産試験場 内水面研究所
和歌山県那賀郡桃山町調月32の3
電 話 (0739) 66-0171
F A X (0736) 66-2098
〒649-6112
